検査証	当製品は弊社の厳重なる検査に合格したことを証します。		検査

●長年ご使用のストロボ機器の点検をぜひ！

愛情点検	こんな症状はありませんか	
	●スイッチを入れても所定の時間で充電しない ●通電中に異音、異臭、あるいは発煙する ●ヒューズがすぐ切れる ●ストロボ電源部やヘッドに触るとピリピリと電気を感じる ●その他の異常や故障があるとき	このような症状のときは直ちに使用を中止してACプラグをコンセントから抜いて、当社営業所または販売店にご相談ください。

●ストロボは内部に高電圧を蓄える機器です。誤った操作、または異常を無視して使用すると、使用する人々への危害、または物的損害を与えることが予測されます。取扱い説明書の操作方法に従い、「警告」「注意」などを守って安全にお使いください。

●上記のような症状がなくても1年に1～2回は点検を受けられるようおすすめします。

アフターサービスについてのご相談は

COMET® コメット株式会社

部署	住所	TEL	FAX
本社	〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1	TEL.(03)5916-5786	FAX.(03)5916-5872
コマーシャル部	〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1	TEL.(03)5916-5789	FAX.(03)5916-5876
仙台営業所	〒981-8003 仙台市泉区南光台4-29-25	TEL.(022)727-6521	FAX.(022)727-6523
東京営業所	〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1	TEL.(03)5916-5788	FAX.(03)5916-5875
東京営業所 ストロボクリニック課	〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1	TEL.(03)5916-5794	FAX.(03)5916-5878
名古屋営業所	〒464-0075 名古屋市千種区内山3-1-1	TEL.(052)735-9077	FAX.(052)735-9088
名古屋営業所 ストロボクリニック課	〒464-0075 名古屋市千種区内山3-1-1	TEL.(052)735-9077	FAX.(052)735-9088
大阪営業所	〒550-0015 大阪市西区南堀江2-9-22	TEL.(06)6536-0671	FAX.(06)6536-4020
大阪営業所 ストロボクリニック課	〒550-0015 大阪市西区南堀江2-9-22	TEL.(06)6536-0671	FAX.(06)6536-4020
福岡営業所	〒812-0008 福岡市博多区東光2-8-17	TEL.(092)411-1202	FAX.(092)411-1209
福岡営業所 ストロボクリニック課	〒812-0008 福岡市博多区東光2-8-17	TEL.(092)411-1202	FAX.(092)411-1209
海外事業部	〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1	TEL.(03)5916-5786	FAX.(03)5916-5872

URL http://www.comet-net.co.jp E-mail mail@comet-net.co.jp

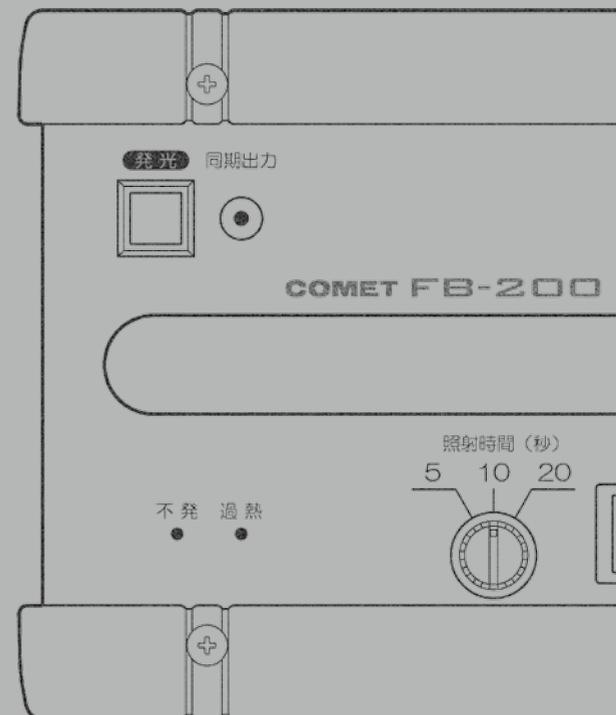
1204-005A-2

COMET

FB-200 電源部
FB-200H/FB-200HF 発光部

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

本製品は医療機器ではありません。

はじめに

このたびは、コメットFB-200電源部FB-200H/FB-200HF発光部をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。

本機は殺菌に有効とされる紫外線の波長域を豊富に含むフラッシュ光により器物の表面殺菌を行なう装置です。

なお、ご使用になる前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、注意事項や使用方法を十分ご理解いただいたうえでご活用ください。

※ 本製品は医療機器ではありません。

付属品	● ACコード（3極プラグ　3.5mインレットタイプ）	1本
	● 取扱説明書　● 保証書　●ご愛用者登録カード	

目次

1 安全のため特にご注意ください

■ご使用の前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、この機器を使う人への危害、または物的損害を未然に防止するための注意です。

■注意事項は危害や損害の大きさと切迫の度合いを明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の３つに区分しています。

いずれも機器を安全にお使いいただくために重要な内容ですので、必ず守ってください。

危険：人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。

警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の意味

△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な禁止内容（左図は感電注意）を示しています。

⃠記号は、禁止行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図は分解禁止）を示しています。

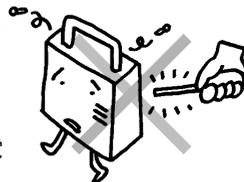
●記号は、具体的な指示内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図はプラグをコンセントから抜いてください）を示しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警　告

■ 点灯中のランプは絶対に直接肉眼で見ないでください。目の痛みや視力障害の原因となります。

■ 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしないでください。

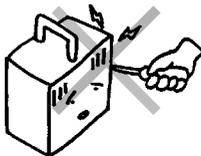
電源部は、メインスイッチを切り AC コードをコンセントから抜いた後も、内部には長時間高電圧が残っており、感電の恐れがあります。また、発光部も電源部へ接続した状態では高電圧がかかっており危険です。
十分注意をしてください。

■ 水に濡れる場所や湿度の高い場所での使用、また手足が濡れた状態や素足での操作はしないでください。

漏電による感電の恐れがあります。

■ 電源部の出力コネクター金属部には、絶対に触れないでください。

電源部は、メインスイッチを切った後も高電圧が残っており、感電の恐れがあります。

■ 電源部やヘッドのスリット部には金属などの異物を絶対入れないでください。

感電、ショートによる発火の恐れがあります。

■ 感電防止のため、必ずアース（接地）してください。

アース線を接続するときは、機器のメインスイッチを切り、AC コードをコンセントから抜いて行ってください。
アース線は絶対にガス管にはつながないでください。

■ 点灯中の光を皮膚に直接当てないでください。皮膚の炎症を起こす原因となります。

■ 使用中のヘッドに水滴などがかからないようにしてください。

使用中のヘッドはキセノン管が高温になっています。水滴などがかかるとガラスが破裂する恐れがあり、大変危険です。
取扱いには十分注意をしてください。

■ ヘッドコードプラグは電源部の出力コネクターに確実に差し込んでください。また締め付けリングのあるタイプは差し込み後、リングを回転し締めつけてください。

プラグの接続が不確実な場合、スパークにより発火の恐れがあります。

■ ヘッドは発光時、高温の熱を発します。人体に向けて近い位置で発光させたり、可燃物に向けての使用は絶対にしないでください。

火傷や火災の恐れがあります。

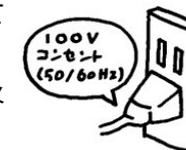
■ 揮発性のガソリン、シンナー、可燃性ガスなどを使用している場所や、大量の粉塵が舞っている室内などでは絶対に使用しないでください。

爆発、火災、火傷の恐れがあります。

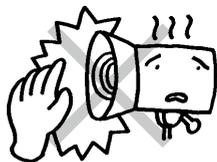
■ 使用電圧は AC100V（50/60Hz）です。

異なる電圧で使用すると感電、発火、火災の原因となります。

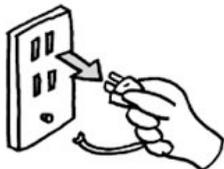
■ AC コードプラグやヘッドコードプラグを着脱する時は必ず電源部のメインスイッチを切ってください。

急激に大電流が流れ、ショートによる火傷、発火の恐れがあります。

注　意

■ 使用中や使用直後のヘッドは、かなりの高温になっています。ハンドル以外の部分には触れないでください。

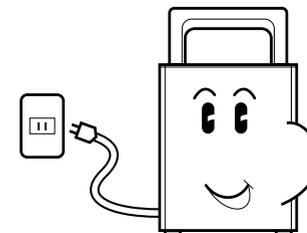
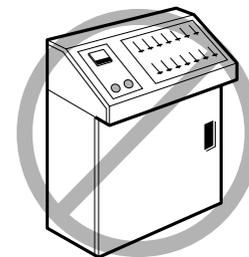
火傷の恐れがあります。

■ 落としたり衝撃が加わったときは、直ちに使用を中止し、弊社、またはご購入店で点検を受けてください。

外観的な変形がなくても内部の電子部品などの損傷で、感電や漏電の恐れがあります。
コードの被覆損傷のときも同様に点検を受けてください。

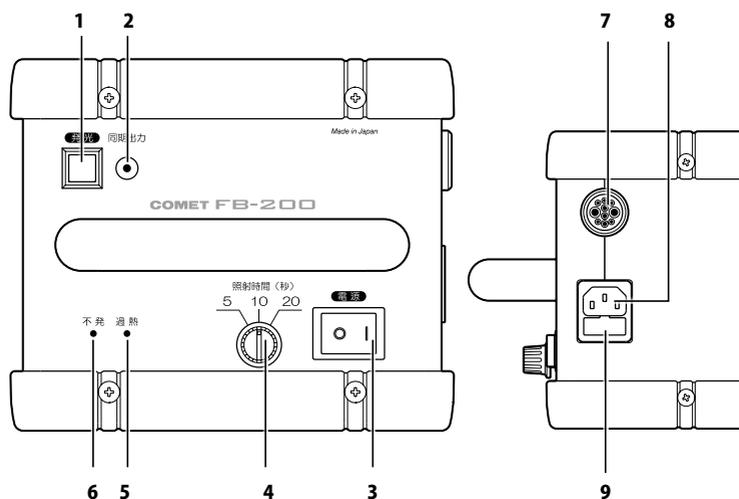
■ 使用後は安全のために必ず AC コードをコンセントから抜き取ってください。

2 使用上のご注意とお願い

■ 本機の定格入力電圧は AC100V±10%（50/60Hz）です。
定格電圧以外での使用は故障の原因となります。

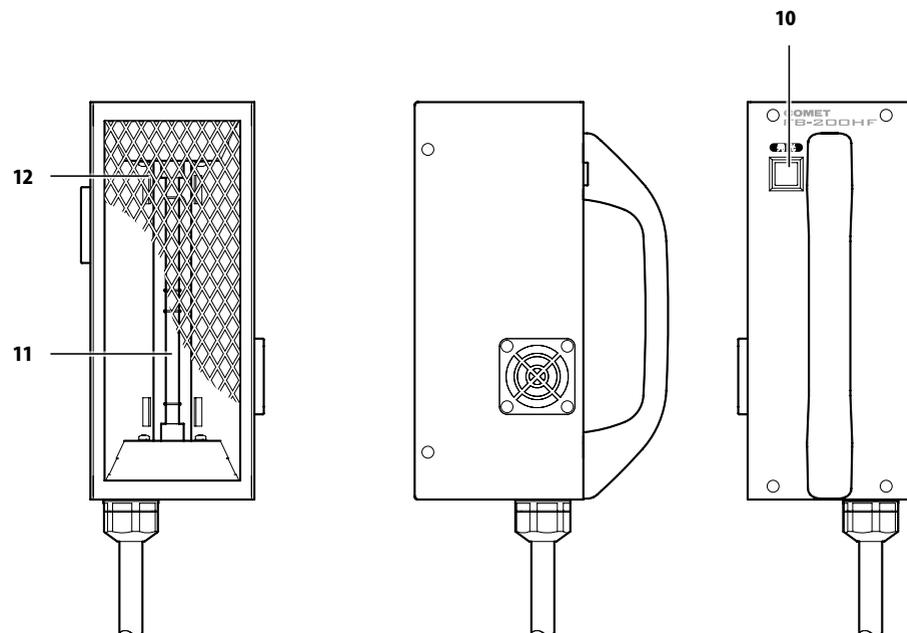
■使用されないときでも１カ月に１～２回は通電することをお薦めします。
３カ月以上使用しなかったときは、最低４時間通電だけを行い、その後ご使用ください。

■ FB-200H/FB-200HF 発光部を他のストロボ電源部で使用しないで下さい。故障の原因になります。

各部の名称とはたらき

FB-200 電源部

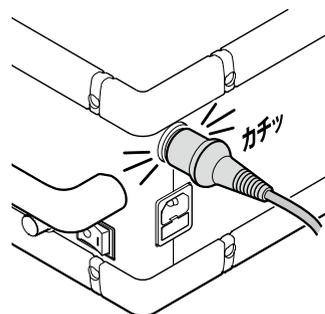
	名称	はたらき
1	レディーランプ/テスト発光スイッチ(発光)	充電が完了すると点灯します。 点灯している部分を軽く押すと発光します。
2	検査用端子(同期出力)	本機のメンテナンス時に使用します。
3	メインスイッチ(電源)	ＡＣ電源スイッチです。
4	照射時間スイッチ	殺菌したい器物と発光部との距離に応じて照射時間を切り換えます (5、10、20 秒)
5	過熱表示(過熱)	内部電子部品が所定の温度を超えると点灯します。
6	不発光表示(不発)	不発光が生じたときランプが点灯します。

	名称	はたらき
7	出力コネクター	ヘッドを接続します。着脱時はメインスイッチを「OFF」にしてください。
8	AC コネクター	付属の AC コードで電源部と AC コンセントを接続します。
9	ヒューズホルダー	電源部の回路を保護します。ヒューズ定格をお守り下さい。

FB-200H/FB-200HF 発光部

	名称	はたらき
10	発光スイッチ(発光)	スイッチを押すと所定の時間発光します。レディランプはありません。
11	キセノンランプ	ストロボの発光管です。使用中、直後はかなりの高温になります。絶対に手を触れないで下さい。
12	前面ガード	発光面に器物が入り込むのを防止します。

イラストは FB-200H 発光部です。

4 操作手順

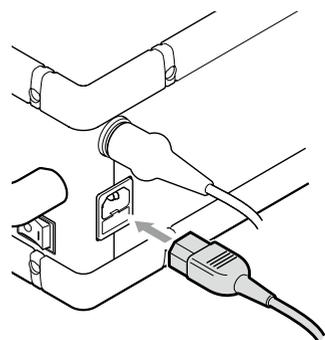
■ 1. ヘッドコードを電源部へ接続してください。

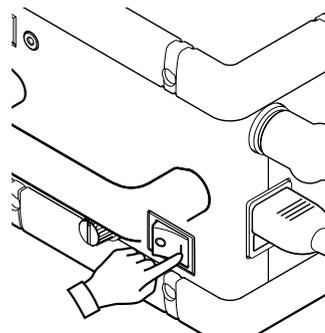
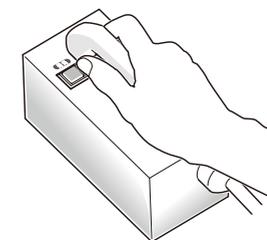
ヘッドコードを電源部のキーマークに合わせて、出力コネクターへ接続します。
"カチッ"と音がするまで十分に差し込んでください。

【ご注意】

● コネクターを確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発光時に流れる大電流によりコネクターが損傷し、発火の恐れがあります。また、コネクターを着脱するときはメインスイッチ（電源）を必ず「OFF」にしてください。

■ 2. ACコードを接続してください。

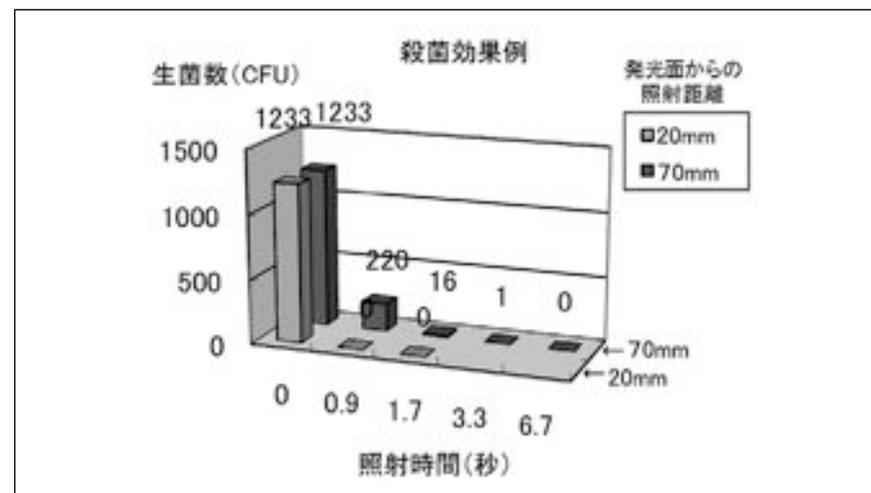
電源部のメインスイッチ（電源）が「OFF」になっていることを確かめてから、ACコードを電源部のACコネクターへ、十分に差し込んでください。

そのあと、ACコードをコンセントへ差し込みます。

■ 3. メインスイッチを「ON」にしてください。

メインスイッチ（電源）を「ON」にします。
すぐに充電が完了しレディランプが点灯します。

■ 4. 発光部のハンドルを握り殺菌したい器物に発光面を向け、約2cm程度の距離まで近づけてください。

■ 5. テスト発光をしてください。

発光スイッチ（発光）を軽く押すと、発光を開始し所定の時間で終了します。

尚、発光中にスイッチを押すと発光を中止します。

5 データ

試験・評価は ㈱静環検査センターによる。

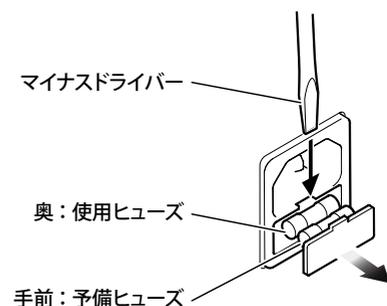
試験条件

照射距離　20、70 mm
指 標 菌　枯草菌（芽胞）
Bacillus subtilis spore

6 ヒューズの交換

1. マイナスドライバーなどをヒューズホルダーの蓋の横穴に差し込み、図のように蓋を押し上げます。

2. ヒューズホルダーには2本のヒューズが入っています。
手前に予備ヒューズが入っていますので、奥に入っている断線したヒューズと交換してください。
指定の定格のものと交換してください。

ヒューズ定格：125V 6A ミニヒューズ

注意

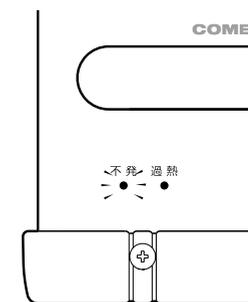
- ヒューズ交換は、メインスイッチ（電源）を「OFF」にし、必ずACコードのプラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ヒューズは必ず表示されている定格のものを使用してください。
定格以外の使用は発火や火災の原因となります。

7 不発光警報

発光操作をしても、何らかの原因で発光しないとき、不発光表示が点灯します。

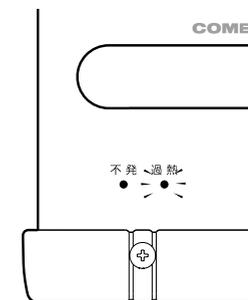
不発光が連続して5回発生した場合には、不発光表示は点灯し続けます。5回未満の場合は次の発光で表示は消灯します。

■警報の解除

メインスイッチ（電源）をいったん「OFF」にすることでも解除できます。

8 過熱警報

連続発光などにより内部の電子部品が所定の温度以上になったとき、過熱ランプが点灯し、発光を中止します。

【ご注意】

- 冷却を早めるために、メインスイッチ（電源）を「ON」のままで放置してください。
温度が低下すると過熱表示は消灯します。

保証とアフターサービス

■保証書と保証期間

添付された保証書に「販売店名・ご購入日」など、所定事項の記載もれがないかをご確認のうえ大切に保存してください。なお、保証期間はご購入日から一年間です。
本製品に、純正部品・純正アクセサリー以外のものを使用することによって生じた故障・事故、および本取扱説明書で明記した注意・禁止された事項をお守りにならずに生じた故障・事故については一切の責任を負いかねます。
また、消耗品類は保証の対象となりません。詳しくは保証書の保証規定をご参照ください。

■保証期間終了後の修理

保証期間後でもご要望により有償で修理いたします。引き続き安心してご使用いただけます。

■アフターサービス

すべてのコメット製品は、厳重に調整・検査して出荷されていますが、万一故障になったときはご購入店または弊社営業所へご連絡ください。

■修理・点検へお出しになる際のご注意

修理・点検にお出しになる際は、電源部・ご使用中のヘッド・ACコードをセットにしてご依頼ください。迅速なアフターサービスをさせていただきます。
保証期間中のものは必ず保証書を添付してください。保証期間後のものは保証書に記載されている製品名・型式・ご購入年月日をお知らせください。
また、修理にお出しになる前にACプラグが抜けてないか、ヒューズ、ブレーカーが切れていないかをお調べください。

■修理・点検後のご注意

修理伝票は修理完了品に添付してあります。
修理内容が明記されておりますので、修理品をお受け取りになる際に確認してください。
また、修理伝票は次回の修理に必要となることがありますので大切に保存してください。

仕様

電源部

型式	FB-200
入力	単相 AC100V±10%
出力電圧	DC920V
出力	3.2J（発光１回あたり）
出力灯数	１灯
出力コネクター	CX9 ピン
冷却ファン	内蔵
発光周期	約 60Hz
能力切り替え	照射時間による切り替え ５秒、10 秒、20 秒
パネル面	メインスイッチ 照射時間切替えスイッチ レディランプ & 発光スイッチ 警報ランプ（不発、過熱）
寸法	198 (w) x 329.5 (d) x 165 (h) [mm]
重量	5.7 kg
その他	・照射中に過熱警報がでたら自動停止する ・不発光表示は連続５回発生した場合に表示を続ける

発光部

型式	FB-200H	FB-200HF
ヘッドコード	CX9 ピン	
冷却ファン	なし	内蔵
使用放電管	QSO-70106UVS	
操作スイッチ	発光スイッチ	
寸法	87 (w) x 210 (d) x 134.5 (h) [mm]	
重量	770 g（ヘッドコード含む）	800 g
その他	・非防滴構造	

11 寸法

FB-200 電源部

FB-200H/FB-200HF 発光部

MEMO